



特集

北広島のまちづくり

平成27年度の予算が議会で可決されました。
将来に希望が持てる「笑顔あふれるまち、着実に成長するまち」
を目指し、定住人口の増加・地域経済の活性化・安全で安心な
まちづくりを施策の重点として取り組みます。

問合せ 政策推進室企画課 (☎372-3311・内線771)



平成17年から市政のかじ取りを担い10年が過ぎようとしています。その間、市民の皆さんが安心して暮らし、将来に希望が持てるようなまちづくりを進めてきました。

国は直面する人口減少問題に取り組むため、日本の現状と将来の姿を示した「長期ビジョン」と「総合戦略」を発表しました。

当市でも平成19年をピークに、緩やかな人口減少が進んでいます。税収の減少や消費低迷、労働力不足、地域コミュニティの低下などが想定され、人口減少対策は大きな課題です。

平成27年度のまちづくりでは、総合計画に掲げる都市像「希望都市・交流都市・成長都市」の実現に向け、引き続き「定住人口の増加」「地域経済の活性化」「安全で安心なまちづくり」を施策の重点として、全力で取り組んでいきます。

定住人口の増加では、まちの魅力発信やファーストマイホーム支援、おためし移住の継続、教育環境の充実、子育て支援などを実施します。

地域経済の活性化では、住宅リフォーム支援や雇用対策の継続、プレミアム付商品券の発行などを実施します。



安全で安心なまちづくりでは、今後の公共施設の在り方などを見据えた管理計画の作成や、学校施設の耐震補強、老朽化した小学校遊具の修繕を行います。

少子高齢化が進み、これまでに経験のない人口減少社会を迎えています。当市はこれに対応するため、今日の礎を築いた先人達の高い志を思い起こし、まちづくりを進めていかなければなりません。

素晴らしい人材や豊かな緑、ゆとりある住宅環境、恵まれた交通環境など、多くの資源が当市にはあります。こうした豊かな資源を活用し、市民の皆さんと多くの知恵を出し合いながら、まちづくりを進めていきます。

北広島市長 上野 正三

会計名	平成27年度 当初予算額	平成26年度 当初予算額	増減	増減率 (%)	
一般会計	241億9,817万円	220億3,310万円	21億6,507万円	9.8	
特別会計	国民健康保険	80億5,103万円	74億3,872万円	6億1,231万円	8.2
	下水道	20億4,131万円	18億9,820万円	1億4,311万円	7.5
	霊園	7,180万円	5,299万円	1,881万円	35.5
	介護保険	40億5,496万円	37億1,583万円	3億3,913万円	9.1
	後期高齢者 医療	7億8,337万円	7億7,481万円	856万円	1.1
	小計	150億0,247万円	138億8,055万円	11億2,192万円	8.1
水道事業会計	18億5,715万円	19億6,397万円	-1億0,682万円	-5.4	
合計	410億5,779万円	378億7,762万円	31億8,017万円	8.4	

平成27年度の予算
平成27年度の全会計の予算総額は410億5779万円で、昨年度と比べ、31億8017万円増加しました。公共施設等総合管理計画の作成、特別支援教育支援員の増員、子ども医療費助成の拡大、新庁舎建設などの事業費を計上しました。

特別会計では、高齢化のため国保・介護保険・後期高齢者医療会計が増額、合葬墓整備のため霊園会計が増額しています。

平成27年度一般会計の概要

歳入

総額 241億9,817万円

市税 74億0,869万円	国・道支出金 57億0,721万円	地方交付税・地方 消費税交付金など 55億6,630万円	市債 33億7,210万円 うち臨時財政対 策債* 10億1,000万円	その他 21億 4,387 万円
------------------	----------------------	------------------------------------	--	---------------------------

法人市民税と固定資産税で増加を見込みました。昨年度と比べて、約1億3,000万円増としました。

地方交付税の減少と、地方消費税交付金の増加を見込みました。昨年度と比べて、約1億3,000万円増としました。

建設事業債の増加、臨時財政対策債の減少を見込みました。昨年度と比べて、約5億6,000万円増としました。

*臨時財政対策債とは、地方の財源不足を補てんするため、特例的に認められる地方債です。一時的に市債として発行し、後に全額が地方交付税として国から交付されます。

歳出

総額 241億9,817万円

民生費 79億0,067万円	職員費 38億7,916万円	土木費 29億 1,168万円	教育費 27億 5,068万円	公債費 24億 6,526 万円	総務費 19億 2,855 万円	その他 23億 6,217 万円
-------------------	-------------------	-----------------------	-----------------------	---------------------------	---------------------------	---------------------------

福祉関連や、保育園・学童クラブ・子ども医療費関連などの経費です。

道路や公園の整備・修繕、除雪対策・除雪車購入などの経費です。

小・中学校の大規模改修や耐震補強、西の里ファミリー体育館改修工事などの経費です。

新庁舎建設やマイナンバー制度導入などの経費です。

*千円単位以下は四捨五入などで表示しています。

北広島のまちづくり 今年度の主な事業

事業の一部を紹介します。詳しくは、市ホームページ「市役所ご案内→行政資料室→市の各種計画→総合計画関係→北広島市総合計画（第5次）推進計画《平成27～29年度》」をご覧ください。



1 定住人口の増加

新規 地方版総合戦略の作成

人口減少問題に対応するため、今後5年間の目標や施策をまとめます。

予算額 700万円

シティセールスの推進

インターネットや雑誌などのメディアを活用したプロモーション活動で、まちの魅力を発信します。

予算額 710万円

ファーストマイホーム購入支援

市内に初めて住宅を購入して定住する50歳未満で、世帯に18歳以下の子どもがいる方に50万円を助成します。

予算額 3,500万円

移住体験の推進

移住体験で当市の生活や魅力について、意見や感想を発信してもらいます。

予算額 230万円

新規 子育て世帯を応援

子育て世帯の負担軽減のため、小学生以下の子どもがいる世帯に対し、子ども1人につき5,000円の商品券を交付します。

予算額 2,809万円

新規 赤ちゃんの誕生祝い

子育て世帯を応援するため新生児1人につき1万円の商品券を交付します。

予算額 410万円

子ども医療費の助成

通院医療費の助成対象を小学生までに拡大し、通院の自己負担額を軽減します。

予算額 4,569万円

学童クラブの運営

東部学童クラブの移設と、西部第二学童クラブを開設します。開所時間を延長、対象児童を小学4年まで拡大、指導員を増員します。

新規 保育所の整備

私立幼稚園が認定こども園に移行するために必要な保育部門の増改築費用を補助します。

予算額 6,735万円

新規 子育て世帯への相談支援

子育て支援センターに相談員を配置して、子育て世帯に情報提供・相談・助言などを行います。

予算額 335万円

特別支援教育の推進

特別な支援を必要とする子どもたちに対応する支援員を、中学校に1人配置します。

予算額 116万円



予算額 5,469万円



2 地域経済の活性化

観光振興事業

観光協会が実施する、ふれあい雪まつり30回記念事業に、助成します。



予算額 100万円

企業誘致の推進

輪厚工業団地への積極的な企業誘致活動を行います。

予算額 486万円

住宅リフォーム支援

住宅リフォーム費用の一部として、最大10万円を助成します。

予算額 1,403万円

若年層新規雇用の助成

市内の中小企業が行う若年層世代の新規雇用に対して助成します。

予算額 600万円

新規就農者への経営安定支援

新たに就農する方に、農地賃借料の一部を補助します。

予算額 50万円

都市型観光の推進

集客・宿泊施設と連携して、当市の魅力を体験・体感できる観光事業を推進します。

予算額 106万円

新規 プレミアム付商品券の発行

地域の消費を活性化させるため、プレミアム付商品券を発行します。

予算額 1億1,140万円

3 安全で安心なまちづくり

公共施設等総合管理計画の作成

公共施設の在り方や施設運営など、今後のまちづくりを見据えた管理計画を作成します。

予算額 841万円

大規模改修・耐震補強

北の台小学校校舎と大曲中学校北校舎の大規模改修、緑陽中学校体育館の耐震補強を実施します。

予算額 6億0,998万円

新庁舎の建設

保健センターや地域子育て支援センターなどを含む、複合的な新庁舎を建設します。今年度は本体工事に着手します。

予算額 8億1,202万円

舗装の補修

老朽化している広島輪厚線や輪厚中の沢線、中央通線などの道路を補修します。

予算額 1億2,000万円

橋梁の長寿命化

白樺陸橋の補修工事、中央陸橋の補修設計を行います。

予算額 1億1,682万円

道路ストックの総点検

市が維持管理する道路施設の安全性を判断するため、橋や道路照明灯を点検します。

予算額 2,007万円

除雪体制の充実

冬期間の快適で安全な交通手段を確保するため、バス路線や通学路などの除雪体制を充実させます。

予算額 5億7,487万円

新規 小・中学校周辺環境の整備

小学校の老朽化した遊具の修繕を行います。

予算額 866万円

西の里ファミリー体育館の改修

老朽化した屋根や壁面の窓枠、暖房設備などの改修を行います。

予算額 2億1,438万円



いつもバレーボールサークルで利用しています。改修で、きれいになるとサークル活動にも弾みがつきますね。
オハママサークルの皆さん

学校施設(体育館)大規模改造・非構造部材の耐震化

西の里・大曲中学校の体育館大規模改造と、つり天井などの非構造部材の耐震化を行います。

予算額 3億1,607万円